

春を待つふれあい家畜の誕生

碓高原牧場では、府民がめん羊などの家畜とふれあえる施設を屋外に設置していますが、冬の間は雪が多いため、畜舎で飼養しています。

畜舎では、めん羊の分娩が2月末から始まり、現在、コリデール種の子供が6頭生まれて暖かい畜舎の中を走り回り、今後は山羊の分娩も始まります。



2月29日に生まれた母と子めん羊